



立山砂防

直轄100年・県営120年

私たちの立山には 土砂と闘い川を治めてきた もう一つの歴史がある

令和8年度に、常願寺川流域の砂防事業(立山砂防)は、富山県による県営事業の着手から120年、国による直轄事業の着手から100年の節目を迎えます。

富山平野の安全・安心な暮らしを守るため、立山砂防が果たしてきた役割を振り返りつつ、これからの立山砂防を考えるとともに、土砂災害の恐ろしさ、土砂災害への備えを再認識する機会となるように、年間をとおして立山砂防事務所、富山県及び関係団体がイベントを開催しております。

写真／重要文化財「常願寺川砂防施設 白岩堰堤」

開催イベントに関する詳細情報などは、
特設サイトで確認できます。
是非ご覧下さい。



建設当時(昭和14年)

イベント情報はこちら

立山砂防100年で検索

